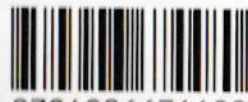


我々は、多くの証拠や文献、そして現場での調査、資料分析等により、

- 小沢一郎検察審査会は、本当に開かれたのか。
- 検察審査会メンバーは、本当に存在したのか。
- 小沢強制起訴は『架空議決』だったのではないのか。という疑いを、なんとすることも消すことができなかった。



9784906674480



1920095015002

ISBN978-4-906674-48-0
C0095 ¥1500E

定価 本体1500円 + 税
K&Kプレス

最高裁の罠

志岐武彦
山崎行太郎

the Trap for Ozawa



小沢裁判では、検察・マスコミ・米国支配等々の暗部が次々と暴かれていった。しかし「最高裁」は、守秘義務や非公開の原則等により闇の奥に閉ざされたままである。本書は、その「窓のない、黒くて、ぶ厚い石の壁」に挑んだ記録だ。

「小沢一郎検察審査会」は本当に開かれたのか!?

最高裁の罠

志岐武彦
山崎行太郎

K&Kプレス

第一部) 検察審査会は本当に開かれたのか (志岐武彦)

第二部) 「小沢事件」を読み解く (山崎行太郎)

第三部) 対談：山崎行太郎 × 石川知裕